

平成30年2月15日
青森県商工政策課

リレバン推進プランにおける課題克服に向けた取組状況（平成29年度）

1. 青森県特別保証融資制度の対応

○県特別保証融資制度の実施状況（1月末実績）

（単位：件、千円）

資金名	融資実績			融資枠	
	件数	融資額	前年同期比	融資枠	利用率
未来を変える挑戦資金	523	5,920,984	112.4%	12,000,000	49.3%
経営安定化サポート資金	30	411,100	41.4%	15,000,000	2.7%
事業活動応援資金	752	7,831,040	85.3%	13,000,000	60.2%
経営力強化対策資金	17	441,834	61.1%	2,000,000	22.1%
合計	1,322	14,604,958	90.3%	42,000,000	34.8%

○「創業・成長産業推進金融対策事業」の実施状況

「未来を変える挑戦資金」のうち、創業や成長産業分野等に係る取組に対して、信用保証料の30%を補給し、中小企業の負担を軽減

1月末実績(補助対象):472件4,940,904千円(前年同期比123%(金額ベース))

○「経営力向上割引」の実施状況

四半期に一度、金融機関に経営状況を報告(試算表等を提出)することを条件に融資利率を割引く制度「経営力向上割引」(割引率0.5%)を実施

(実績の推移)

平成24年度(割引対象):3件120,000千円

平成25年度(割引対象):20件291,000千円

平成26年度(割引対象):41件566,920千円

平成27年度(割引対象):43件894,000千円

平成28年度(割引対象):46件989,940千円

平成29年度(割引対象):33件648,270千円(12月末現在)

2. リレバン推進ワーキンググループによる取組

⇒ワーキンググループ活動報告(資料3)参照

リレバン推進ワーキンググループ活動報告 (平成29年度アクションプラン進捗状況報告)

平成30年2月15日

1 構成メンバー

(順不同、敬称略)

機関名	職名	氏名
青森銀行	法人営業部 推進支援課長	宮崎 泰
みちのく銀行	地域創生部	駒谷 正人
青い森信用金庫	営業戦略部 副部長	大下 幸郎
東奥信用金庫	融資部 融資課 課長代理	小山内 史人
青森県信用組合	審査部 次長	加賀谷 章
青森県信用保証協会	業務部 業務課 課長補佐	對馬 麗香
青森商工会議所	中小企業振興部 次長	橋本 寛行
弘前商工会議所	経営支援課長	山本 肇
八戸商工会議所	中小企業相談所 経営支援2課長	北山 和久
青森県中小企業団体中央会	総務部 総務課長	船水 礼子
青森県商工会連合会	広域指導課長	福士 正基
青森県中小企業再生支援協議会	統括責任者補佐	丹野 正尚
青森県	商工政策課 商工金融GM	山口 郁彦
青森県	商工政策課 主幹	中村 三義
青森県	商工政策課 主査	富田 俊
青森県	商工政策課 主事	月舘 友寛

2 開催状況

- 第1回 平成29年5月9日(火)
 - ・これまでの取組及び今後の進め方について
 - ・アクションプランの検討について
- 第2回 平成29年7月11日(火)
 - ・アクションプランに基づく今後の取組について
 - ・アクションプランの取組項目について
- 第3回 平成29年8月29日(火)
 - ・アクションプランの取組項目について
 - ・リレバン推進プラン終了後のあり方について
- 第4回 平成29年10月12日(木)
 - ・アクションプランの取組項目について
 - ・リレバン推進プラン終了後のあり方について
 - ・「リレバン・レポート'17」について
- 第5回 平成29年12月21日(木)
 - ・アクションプランの取組項目について
 - ・リレバン推進プラン終了後の新たな取組方針について
- 第6回 平成30年1月24日(水) ※書面開催
 - ・「リレバン・レポート'17」について
 - ・リレバン推進プラン終了後の新たな取組方針について
- 第7回 平成30年3月9日(金) ※予定
 - ・「イノベーション・ネットワークあおもり」との合同開催

3 アクションプラン各項目の取組概要

(1) リレバン・レポートの充実強化

取組内容(アクションプラン)	今年度の活動状況
<p>①WGが、今年度作成する「リレバン・レポート」の重点テーマ等について検討する。</p> <p>②WGが、検討テーマ等を踏まえたアンケート調査項目等を具体的に設定する。</p> <p>③県が、「リレバン・レポート」作成に向けたアンケートを実施する。</p> <p>④金融機関や商工団体等が、リレバン推進プランの課題に対応した取組状況等の実績を確認する。(資料編)</p> <p>⑤県が、アンケートを取りまとめ、各機関の意見等を踏まえて「リレバン・レポート'17」として作成する。</p>	<p>■リレバン・レポート'17作成に向けた検討</p> <p>今年度のリレバン・レポート作成に向け、中小企業向けアンケートの調査項目、資料編の掲載内容等について検討・整理</p> <p>○アンケートの重点テーマ</p> <p>リレバン推進プラン期間中の中小企業及び金融機関の取組状況の把握</p>

(2) リレバン・レポートの発信強化

取組内容(アクションプラン)	今年度の活動状況
<p>①商工団体や金融機関等が、県による「リレバン・レポート」等の説明機会を検討する。</p> <p>②県が、説明可能な商工団体等の主催行事等を定期的に確認し、希望があった場合には開催に向けて調整する。</p> <p>③商工団体等の主催行事等において、県がリレバン・レポートを説明する。</p> <p>④県が、受講者に対してアンケートを実施する。</p>	<p>■リレバン・レポート等の説明</p> <p>中小企業、経営指導員等を対象とする商工団体等主催の研修会等において説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4/13～ 融資制度等説明会(県内8会場) ・5/24 青森商工会議所小売商業懇談会 ・6/12 経営指導員等研修会 ・1/16,1/17,1/24 中小企業経営力強化研修 <p>■アンケートの作成・実施(経営指導員等向け)説明への評価や受講者の気付き・業務への活用・意見把握等のためのアンケートを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レポートの認知度、浸透度、理解度は9割を超える。 ・レポートへの意見:企業支援に活用できる。試算表等の重要性を改めて認識。客観的な評価がわかる。等

(3) 試算表等作成に向けた情報ツールの周知

取組内容(アクションプラン)	今年度の活動状況
<p>①県が、支援情報を掲載するホームページを管理する(最新情報を随時更新)。</p> <p>②金融機関や商工団体等が、企業に対して支援情報の周知を図る。</p> <p>③WGが、周知方法等の改善を検討する。</p>	<p>■試算表等作成に向けた支援情報掲載ホームページの更新</p> <p>試算表等作成に資する情報(試算表等作成のメリット、作成支援ツール、セミナー等開催情報等)を掲載したホームページを随時更新したほか、新たな改善案等について意見交換</p>

(4) 地公体融資制度の利用促進

取組内容(アクションプラン)	今年度の活動状況
<p>①県が、県内市町村における制度内容を取りまとめ、わかりやすく整理した資料(「目的別早見表」及び「制度一覧表」)を関係機関に提供する。</p> <p>②金融機関融資担当者等が、企業からの融資申込時に活用する。</p> <p>③必要に応じて、県融資制度についての意見交換</p>	<p>■目的別早見表等の作成・公表</p> <p>金融機関融資担当者等の業務効率化のため、県・市町村融資制度の「目的別早見表(地域)」及び「一覧表」を作成、関係機関に送付し各機関において有効に活用。また、県ホームページにおいて公表</p> <p>■県融資制度についての意見交換</p> <p>金融機関提案枠の今後の対応について意見交換</p>

(5) 各種情報の企業への周知徹底

取組内容(アクションプラン)	今年度の活動状況
<p>①県が、各種情報を取りまとめ、「リレバン推進情報メールマガジン」として各機関に対し 定期的に配信する。</p> <p>②各機関が、企業に対して適切に周知(徹底)する。</p> <p>③メールマガジンの配信方法等についての改善を検討。</p>	<p>■『リレバン推進情報メールマガジン』の定期的な配信 県が、中小企業支援に資する各種施策情報（補助・助成 金、イベント・セミナー等）を取りまとめ、特徴やセールスポイントを明確にした情報により、中小企業支援機関に対し、メールマガジンとして定期的に(隔週)配信</p> <p>■配信方法の改善 支援機関内での周知がしやすいよう、メルマガ(テキスト版)にワード版を追加して配信</p>

(6) 技術等に関する知識の習得

取組内容(アクションプラン)	今年度の活動状況
<p>①INAが、金融機関向けに技術的補助金等に関するセミナーを開催する。</p> <p>②(①とは別に) WGが、認定支援機関向け学術研究機関の出前セミナーの内容を検討し、INAに開催を依頼する。</p> <p>③INAが、出前セミナーを実施する。</p> <p>④必要に応じてWGとINAを合同で開催する。 ※INA: イノベーション・ネットワークあおもり</p>	<p>■イノベーション・ネットワークあおもり金融機関コーディネート力強化研修の開催(12/7~8) 金融機関職員向けに、ものづくり企業に対する支援策の立案に向けた実地研修やグループワークを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内金融機関の職員16名が参加し、参加者全員が研修に満足。 ・(受講者の声)財務等を一切見ないで事業性の評価を行うよい機会となった。情報収集→議論→提案というフローを限られた時間で初見のメンバーと行うことはとても有意義であった。など <p>■イノベーション・ネットワークあおもり 平成29年度認定支援機関向け出前セミナー(八戸)の開催 (2/9) 認定支援機関現場担当者(約40名)向けを対象に、青森産業技術センターの企業支援事例の紹介や施設見学を実施</p>

(7) 経営支援及び融資に関する情報・ノウハウの習得

取組内容(アクションプラン)	これまでの活動状況
<ul style="list-style-type: none"> ①WGが、研修メニューを検討する。 ②複数の機関が受講を希望するメニューがある場合、県と受講機関は開催に向け調整する。 ③県及び受講機関が協力して、中小企業担当者向けに研修会を開催する。 ④研修会において、県が、受講者に対してアンケートを実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■研修メニューの検討 経営支援機能の向上のための研修について、県の施策である健康・美容関連産業クラスターの形成への取組とすることに決定 ■弘前・プロテオグリカンフォーラム2018への参加 2月19日開催の同フォーラムへの申込者数約30名

(8) 地域密着型金融推進プラン(リレバン推進プラン)の今後のあり方についての検討

取組内容(アクションプラン)	これまでの活動状況
<ul style="list-style-type: none"> ①県が、これまでの取組と成果について整理し、WGに提示 ②各機関においてリレバン推進プランの自己評価を行う ③WGにおいて、自己評価等の結果と今後の課題について意見交換 ④県が今後の課題をまとめ、リレバン推進プラン終了後のあり方を取りまとめ、意見交換 ⑤リレバン推進プラン終了後のあり方について、制度金融運営協議会に提示 	<ul style="list-style-type: none"> ■これまでの取組・対応及びリレバン推進プラン策定後の中小企業金融環境等の変化を整理(第2回協議会(11/2)にて中間報告) <ul style="list-style-type: none"> ・リレバン推進プラン期間中の各機関及びWGの取組や対応状況の自己評価を行うとともに、今後の課題等を洗い出し ・同プラン策定後の経済情勢等や金融環境を整理 ⇒第2回協議会において、新たな取組方針を策定する旨了承 ■青森県地域密着型金融推進プラン2018改訂版(案)を策定 <ul style="list-style-type: none"> ・過去のリレバン・レポートの結果及び中間報告を踏まえ、新たな取組方針(素案)を作成。WGにおいて取組方針等を議論・検討 ・WGにおける議論を踏まえ、リレバン推進プランの目的や目標を継承した内容で青森県地域密着型金融推進プラン2018改訂版(案)を策定